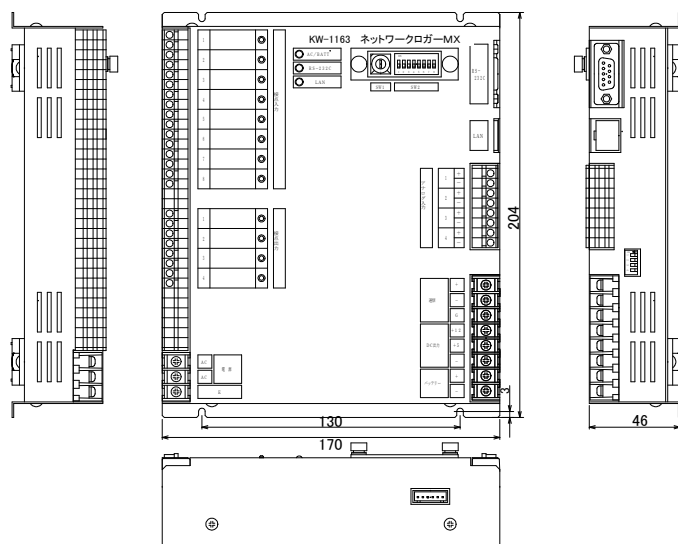


# ネットワークロガーMX

本機は、設備の遠隔監視に必要な機能を集約した多機能ロガーです。アナログ入力の他に制御用接点入力・接点出力をもったデータロガーで、通信にはRS-232Cの他にLANやFOMAを使用することが可能です。

## 外形・寸法



## 仕様

ネットワークロガーMX(KW-1163)仕様	
アナログ入力	4ch -9.000~10.000Vを-9000~10000に変換
電圧入力 (制御用)	8ch 入力電圧 AC100V/AC200V
接点出力	4ch メカニカルリレー ドライ接点出力 最大AC250V 3A
RS-232C 通信コネクタ	パソコンと直接またはFOMA経由 RS-232C 9600bps
LANコネクタ	10BASE-T TCP/IP ソケット通信
通信端子 (拡張用)	通信方式RS-485 拡張機器としてアナログ接点拡張ユニット(最大2台) 接点入力拡張ユニット(最大2台) アナログ拡張ユニット(最大1台)が接続可能
メモリー記録 (アナログ集計)	タイミング定時記録、および接点入力変化イベントによる記録 間隔30秒、1~30分、1~24時間 データ容量4000回分
停電補償関連	停電補償時間:3時間程度 AC停電時の動作電源、外部バッテリー(AC通電時に自動放電) シール鉛蓄電池 DC12V 2~7.2AH 過放電防止機能付き
電源	AC電源:AC100/200V 40VA以下 DC電源:DC12V 消費電流約50mA(外部用電源出力無負荷時の場合) ※外部用電源出力に負荷を接続し、電源を取り出した場合はその分だけ消費電流が増加します。 外部用電源出力DC5VまたはDC12V(外部拡張機器用電源) 出力電流400mA(DC5V)または200mA(DC12V)
その他	-10~+50℃(結露のない事) 170(W)×155(H)×46(D)mm 突起物を含まない寸法